

Q & A

Q . なぜすぐに2車線化できないのですか？

A . 大阪方面2車線化工事は、従来、対面通行していた道路の制限速度を向上（60km/h 80km/h）させ、片側2車線にするための工事です。

このため、中央にある簡易防護柵を撤去するだけでなく、インターチェンジの合流車線の拡幅・延長、トンネル内の照明設備や換気設備等を大幅に改良する必要があり、従来と同じ1車線での通行により、高速道路をご利用されるお客さまの安全を確保しながら工事を進めております。

Q . 工事が終わったところからなぜ規制を開放しないのですか？

A . 有田IC～海南IC間はトンネルが連続して続く区間であるため、工事が完了した箇所だけを部分的に開放すれば、新たなボトルネックにおける渋滞を発生させるばかりでなく、頻繁に車線変更を繰り返したり、無理な追い越しによる事故の増加が懸念されることから安全上問題があるため、工事完成までは、終日にわたって、速度50キロ規制の1車線での運用としておりますのでご理解・ご協力よろしくをお願いします。

Q . 工事の完了予定はいつですか？

A . 平成23年夏までの早い時期の完成を目指しております。

なお、4車線化完成時期の詳細については、工事の進捗状況を踏まえたうえで、改めてお知らせします。

Q . 年未年始は、平成 2 2 年のお盆時期と同様に 2 車線で開放しますか？

A . 平成 22 年 8 月 10 日から 18 日のお盆期間及び 8 月 22 ・ 29 日の日曜日につきましては、渋滞緩和のため一時的に 2 車線運用（規制速度 50km / h）とさせていただきますが、現在、本線片側 2 車線、速度 80km/h 対応に伴って、下津インターチェンジの加速車線を延長するために、藤白トンネルの覆工を約 25m 取り壊す工事を実施しており、お客さまの安全を確保するための防護工を設置しています。この工事が完成するまでは、防護工を撤去することができないため、また、有田から海南間はトンネルが連続する区間であることから、当該区間においては速度 50km / h 規制の 1 車線での運用しかできません。

防護工の設置は安全に走行していただくために必要な設備であることから、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。



藤白トンネル防護工設置状況

Q . 走行上の注意点はありますか？

A . 工事期間中は終日、速度 5 0 キロの 1 車線でのご利用となります。工事期間中は規制速度を遵守のうえ、安全に走行していただくとともに、通勤時間帯及び週末に渋滞が予想されますので、時間に余裕を持ってお出かけ下さい。

長峰トンネル付近では、勾配が「下り」から「上り」になっている事に気付かず、走行速度が低下し渋滞の原因となる事がありますのでお気を付けてください。

渋滞後尾や渋滞渦中では車間距離を十分確保し追突にご注意ください。また、渋滞最後尾では追突防止のためハザードランプを点灯し、後続車への合図をお願いします。

渋滞発生時は通過に時間がかかりますので、手前の S A ・ P A で早めの休憩をお願いします。

有田 I C の前方で渋滞発生時には、有田 I C において安全に合流していただくため、1 台ずつ交互に流入していただくための規制を行う場合があります、有田 I C 入口が渋滞しますのでご注意ください。